



【大分県教育委員会重点方針】
 変化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造に向けて

【大分教育事務所指導の重点】
 ・学校マネジメントの深化
 ・授業改善の徹底
 ・特別支援教育の推進
 ・いじめ・不登校対策等の推進

児童の実態
 ・素直で言われたことに真面目に取り組む
 ・思いやりがあり、全校児童の仲がよい
 ・目標をもち、自主的に行動することが苦手
 ・基本的な学力の定着と活用が課題

【大分市教育委員会指導方針】
 確かな学力、豊かな人間性と社会性、健やかな心身をバランスよく育成し、自ら学び、自ら考える力などの生きる力を育む学校教育

【目指す子ども像】
 ふるさとを愛し、新たな時代を創造することも
 ○夢や希望の実現に向け、主体的に学び、自己の可能性を発揮する
 ○豊かな感性をもち、多様な他者と協働しながら、よりよく問題を解決し新たな価値を創る
 ○グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける

めざす教職員像
 ◆子どもを愛し、情熱とやる気に満ちた教職員
 ◆子どもとともに学び、常に授業改善に努める教職員
 ◆子どもの理解に努め、家庭・地域に信頼される教職員
 ◆研修に努め、学び続け、自らの力量を高める教職員
 ◆学校組織の一員として自覚をもち行動する教職員

教師の願い
 ・自他の人権を尊重し、多様性を受け入れられる
 ・自分の考えをもち、主体的に表現できる
 ・あきらめずに最後まで粘り強く責任をもって取り組む

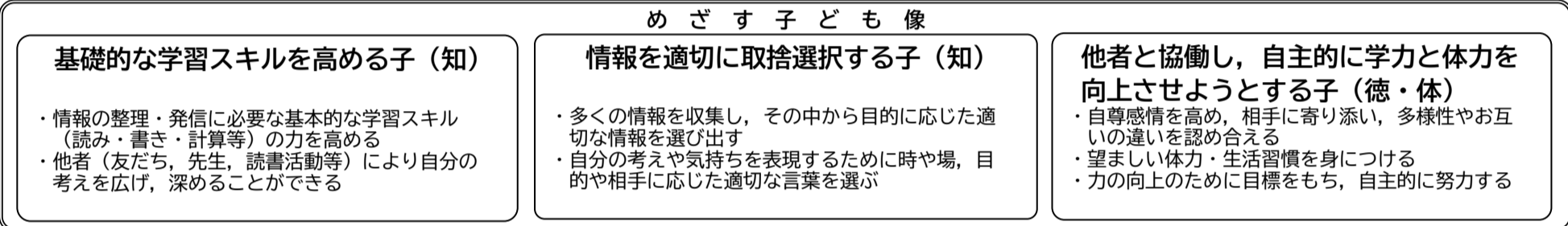
保護者の願い
 ・確かな学力の定着と自分に自信をもち積極的に取り組む
 ・誰に対しても優しく、思いやりをもつことができる

地域の願い
 ・地域を大切に、伸び伸び明るく元気に生活できる

めざす学校像
 知・徳・体のバランスのとれた力の育成をめざし、「あい」と「笑顔」にあふれ、地域の自然や人との関わりを活かした特色ある学校

学校教育目標 豊かな感性をもち、確かな力を自主的に身につけようとし、他者と協働する子どもの育成

育成を目指す資質・能力 基礎的な学習スキルの向上、他者と協働し自主的に力を伸ばそうとする意欲



【重点目標：知識及び技能】
 基礎的な学習スキルの向上（知）

【重点目標：思考力・判断力・表現力】
 情報を適切に取捨選択する力の育成（知）

【重点目標：学びに向かう力・人間性】
 他者と協働し、自主的に学力と体力の向上をめざす意欲の育成（徳・体）

情報の整理・発信のための基礎的なスキルの育成に向けた取組
 〈授業改善〉
 ○国語科の物語文・説明文の学習において、言語活動を設定した単元計画を作成する。
 ○「書く」ための言葉選びのために「ことばのたからばこ」や辞書を習慣的に扱えるようにする。
 〈その他〉
 ○全校一斉ワークタイム（記述力、計算力）、読解力問題（家庭学習：毎週一回）、新聞ワーク等に取り組む。
家庭学習の充実と読書習慣確立
 ○家庭読書を呼びかけながら、期間内に学年ごとに決められた冊数の本を読むことに挑戦する。週末読書の習慣化（親子読書の推進）を図る。
 ○戸次中校区共通の家庭学習習慣化ウィークへ取り組み、日常の家庭学習改善へいかす。

情報の適切な取捨選択ができる場面の設定
 ○国語科や総合的な学習を中心に、単元計画に情報発信（表現）する場面を設定する。
 ○できる限り多くの情報が集められるように図書館やタブレット端末を積極的に活用するとともに利用環境を整える。
 ○目的意識を明確にする機会をもち、情報の取捨選択の際に活かせるように指導する。
 ○誰に伝えるのかを確認する場面をもち、どのような内容や言葉だとより伝わりやすいかを考えられるようにし、必要に応じて「ことばのたからばこ」や辞書が活用できるように指導する。

運動の習慣化を図る取組の実施
 ○課題克服に向け、体育時にサーキットトレーニングや補強運動等を実施する。
 ○全校あそびと連動した体力づくりを実施する。
 ○自己目標を定めた活動に取り組み、全員で励まし合い高め合う場を設定する。
日常的な児童観察及び人間関係づくりプログラム（上カムタイム）の推進
 ○週1回、上カムタイムを全校で実施し、安心して学び合う雰囲気醸成する。
 ○いじめ等アンケート、Q-Uテストを活用した要支援児童の発見と早期対応にあたる。
他者によりよく生きるための道徳教育の推進
 ○全教育活動における道徳教育・自尊感情の高揚と他者への思いやりの心を醸成する道徳教育を推進する。
家庭と連携した心身の健康増進を図る取組の実施
 ○家庭と連携し、望ましい生活習慣の確立に向けた指導を実施する。

地域の「ひと・もの・こと」とのふれあい
 ○地域に根差した自然体験活動を推進し、自他の生命を尊ぶ心や感性を育む。 ○あいさつ（声かけ）、時と場に応じた基本的なマナーの励行をすすめる。

上小っ子の合言葉 「あい」と「笑顔」にあふれる上戸次小学校

<p>「あい」 ・愛 … ひと・もの・ことなどを大切にする気持ち、平和を願う気持ち ・I（自分） … 自分の命を大切にする、自分の思い・考えを発信していく ・相手 … 相手の命も大切にする、相手の思い・考えを受けとめる →伝えあい、学びあい、認めあい、励ましあい、高めあい 等々</p>	<p>「笑顔」 ・一緒（互い）に楽しむ ・わかる・できる喜びを味わう ・上戸次小に通いたい！</p>
--	--

地域と連携した教育活動の充実
 ○地域の「もの・ひと等」を活用した体験的な学習
 ○授業公開・学校だより配布、学校HPによる情報発信
 ○学校評価の結果を生かした改善
 ○地域による見守り・安全指導

小中一貫教育の推進
 【戸次中学校区】
 ・学習・生活のきまり
 共通の取組
 【竹中中学校】

学校運営協議会による地域とともにある学校づくりの推進
 学校運営協議会の熟議をもとに、保護者・地域住民が学校運営に積極的に参画し、互いに「つながりあい」「支えあい」ながら「地域とともにある学校」づくりを行う。

〈小中一貫教育〉
 ○戸次中学校区テーマ
9年間をつなぐ確かな学びとともに、よりよく生きる力を育む児童生徒の育成
 ～思考力・表現力・実践力を身につけた児童生徒を目指して～